

湘南西部病院協会連絡協議会結果概要

1 経緯

「地域医療構想の進め方」(平成30年2月7日付医政発0207第1号)に基づき、地域医療構想調整会議において、全ての医療機関について、2025年を見据えた地域での担うべき役割や持つべき病床機能などの対応方針を協議するよう求められている。

本県では、地域医療構想の推進に向け、公的医療機関等に「公的医療機関2025プラン」の策定を求めるとともに、民間病院にも「2025年に向けた対応方針」の策定を求め、各地域の調整会議等において、構想区域内の民間病院も含めた各医療機関の今後の対応方針について、情報共有と意見交換等を進めている。

各構想区域における議論に当たっては、地域ごとのこれまでの議論の状況に応じ、構想区域ごとに区域内の全病院が参加する意見交換の場(ワーキンググループ等)を設けることとした。

湘南西部地区においては、他地区と比較して病院間の情報共有等が進んでいる状況から、新たなワーキンググループを設置せず、湘南西部病院協会主催の連絡協議会において情報共有及び意見交換を行うこととしている。

2 湘南西部病院協会連絡協議会の開催日時等

開催日時：令和元年8月19日(月) 19:00~21:00

会場：鶴巻温泉病院南館6階多目的ホール

参加病院：鶴巻温泉病院、伊勢原協同病院、研水会高根台病院、神奈川病院、平塚共済病院、秦野赤十字病院、八木病院、東海大学医学部付属病院、研水会平塚病院、平塚十全病院、済生会湘南平塚病院、平塚市民病院、ふれあい平塚ホスピタル(13病院)

参加医師会：平塚市医師会、秦野伊勢原医師会、中郡医師会

3 地域医療構想等に係る情報共有等

(1) 「公的医療機関等2025プラン」及び「2025年に向けた対応方針」に係る更新状況について

- ・「公的医療機関等2025プラン」及び「2025年に向けた対応方針」に係る更新等について(令和元年5月9日付医第50号医療課長依頼)に基づき、プラン等の更新があった医療機関(公的4、民間4)における変更内容を反映した報告状況一覧表を配付し、保健福祉事務所から概要説明を行った。

(2) 急性期・慢性期病院・介護・在宅をつなぐネットワークシステム(medical BIG net)の構築について

- ・medical BIG netの構築に向けた作業進捗及び調整状況、保健福祉事務所との共催による介護事業者向け説明会の開催等について、湘南西部病院協会 medical BIG net 事務局長から報告のうえ、システム利用者規程、運営費分担、事務局人件費等に係る協議を行った。また、介護施設への参加を促すこと並びに医師会及び介護施設の会費を決定した。

(3) 以下の報告事項等が県から報告され、議論された。

ア「令和元年度地域医療構想調整会議の進め方について」

イ「基準病床数及び既存病床数について」

⇒介護医療院の療養病床数(現在鶴巻温泉病院が52床)は2023年までは既存病床数に入れるが、その後の事は不明とのこと。

ウ「平成30年度病床機能報告(速報値)」

エ「公的医療機関等2025プランの具体的対応方針の検証について」、

オ「神奈川県地域医療介護連携ネットワーク構築ガイドラインの概要について」

⇒情報が不足しており、現状では湘南西部病院協会は参加しないことを決定した。